



県内の全高校生が鑑賞することになった映画「海難1890」。田辺市内の映画館でも近く上映される（田辺市稻成町）

県教育委員会は、125年前に串本町沖で起こったトルコ軍艦事故からの日本とトルコの友好を描く映画「海難1890」を県内高校生全員に鑑賞させる方針を立てた。費用2546万円を盛り込んだ本年度一般会計補正予算案を12月2日に開会の県議会12月定例会に提案する。

（4、11面に関係記事）

対象は私立を含む県内全高校生約2万9千人。約40校を拠点会場にし、来年1月中旬から3月末までに上映したい考え。鑑賞できない生徒については、公開期間中に特定の映画館で見られるチケットの配布などの対応を検討する。県教委県立学校教育課は「古里和歌山の先人の偉業や真心を感じてほしい」としている。

35議案を提案へ

県議会12月定例会

県は県議会12月定例会に議案35件を提案する。

議案は、15億1620万円の本年度一般会計補正予算案△マイナンバー制度導入に伴う条例改正案△白浜なぎさホームなど児童福祉施設3施設を譲渡する条例改正案△護摩壇山森林公園を田辺市に指定管理させる議決を求めるものなど。

予算案の内容は映画「海難1890」の高校生鑑賞費用のほか、8月下旬から9月上旬の豪雨で、印南町や那智勝浦町など県内4町6カ所で発

県教委

大人の偉業、真心感じて

映画「海難1890」

全高校生に鑑賞

生した崖崩れの対策工事費240万円、7月の台風11号で氾濫した日高川支流江川の防災対策工事費10億2233万円など。補正後の予算総額は5902億4264万円。このほか、和歌山電鉄貴志川線の設備整備支援に4億5466万円など債務負担行為が4件。議案のほか、職員が公務中に起こした交通事故の損害賠償について委任専決報告が6件ある。



発行所 © 紀伊民報社
和歌山県田辺市秋津町
100番地 〒646-8660
電話・0739 (22) 7171 (代)
営業FAX・0739 (26) 0077
編集FAX・0739 (25) 3094
振替口座・00930-2-21977

和歌山支局
電話 073 (428) 7171
串本支局
電話 0735 (62) 7171
新宮通信部
電話 0735 (31) 7174